

国連NGO横浜国際人権センター・うずしおブランチ T-over人権教育研究所・人権こども塾ニュース

人間としての生き方を考える道德教育と同和教育⑤ ～道德教育と同和教育はつながっている～

S・Eの語り「道德教育と同和教育はつながっている」

私もみんなが言うようにナインとこのクラス3年B組はよく似ているなあと思いました。

先生は、この公開授業で同和問題の授業をしようとしたけど、道德教育と同和教育は違うと言われ、この大会で同和問題をテーマとした資料での授業を変更しましたよね。

でも私は資料「ナイン」の学習で、ナインは私たちのクラスに似ているという意見が出てきたように、私たちのクラスの今の関係は、今までの同和問題の学習によって成り立っているんだから、道德教育と同和教育は全くいっしょではないかもしれないけど、結局はつながっているんだと思います。

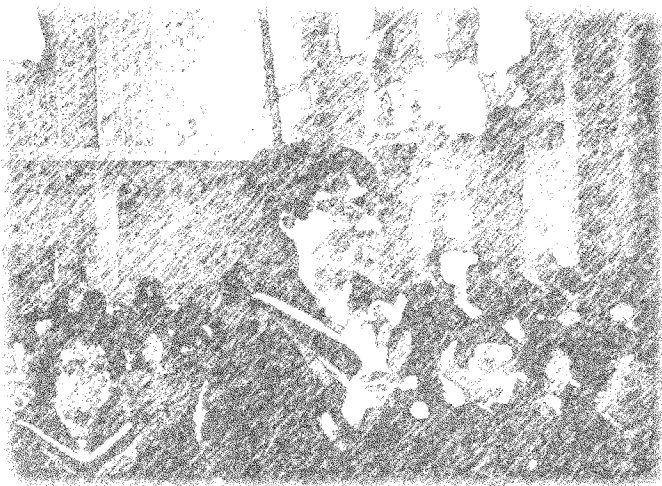
クラス全体に広がる爽やかな笑顔

S・Eは、資料を「ナイン」に変更せざるを得なかった私の無念さに、笑顔で、「ああ、先生、このこと言ったら明かんかったんかな」と呟いたあと、「道德教育と同和教育は全くいっしょではないかもしれないけど、結局はつながっているんだ」と、同和問題学習の重要性を自分の言葉で語ります。

資料変更の経緯を知る関係者の少ない中でのこの発言は、私に混乱をもたらします。

しかし、このとき、クラス全体に広がった笑顔が、私の背中を強く押してくれます。この後、私はほとんど語らず、生徒の語り合いに全てをゆだねていきました。

語りが語りを生んでいく道德学習として、生徒の語りが会場全体に染み込んでいきます。



Y・Iの語り「人間の生き方について考え、仲間との絆をつくっていくもの」

S・Eさんがこの大会で同和問題を取り上げた授業ができなかったことを語ってくれたように、私たちは、道德教育の全国大会の特別公開授業で、この富田中学校の体育館で、板野中学校を代表して授業をすると聞いたとき、私たち3年B組は同和問題の学習をするもんだと思っていたんです。

でも、こういう直接同和問題に触れない資料をするということでちょっとやりにくいなあと思っていたけど、結局同和問題の学習も道德の学習も、人間の生き方について考え、仲間との絆をつくっていくものだから、みんなからいろいろな意見が出たと思うんです。

そして何より、人間というものは支え合ったりして生きていかなあかんもんやし、だから、私は社会の流れとかに流されんようにして今までのみんなとの関係を大切に守りたいんです。

私にたくさんの仲間が、自分の一番つらかった部分だった部落に生まれたということを伝えてくれたけど、私は絶対にその子たちを裏切ることがないように、その子たちが西日に照らされて苦しむようなことがあったら、さっと日陰をつくれるような人に私はなりたと思います。